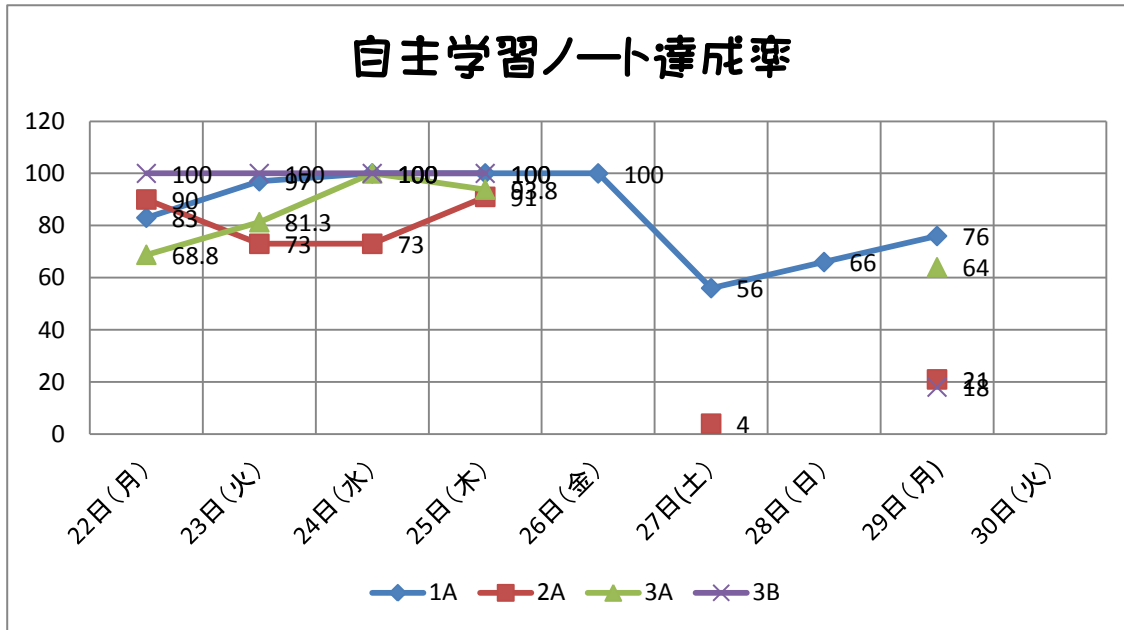


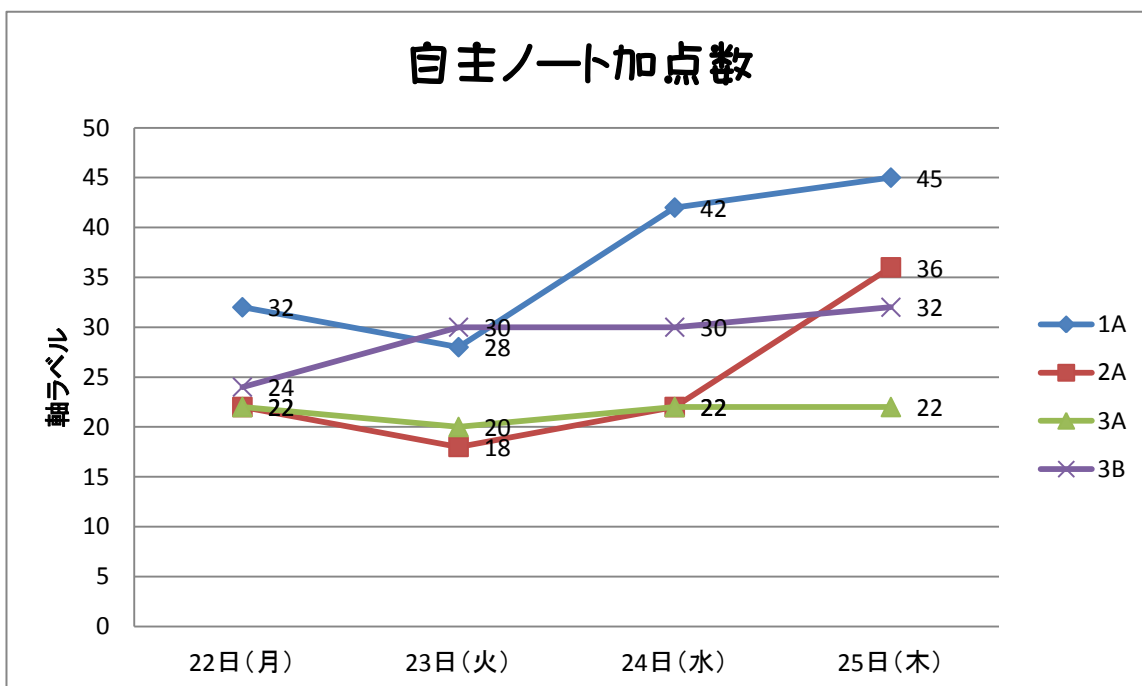
美山中学校生徒会総務局の取組

家庭学習における自主学習ノートの取り組みをクラスで競う！在籍するクラスでどれだけの人が自主ノートに取り組んでいるかの達成率をグラフ化したものです。2日目は3年B組全員が唯一自主学習ノートに毎日取り組んでいる状況にありましたが3日目は3クラスが！また、取り組んでいるページ数は加点数(下記のグラフ)となっています。5日目の結果です！1年生は、生徒会の取り組み終了後も継続して自主ノートの調査を集計！途端に取り組み数が半減？…これは、学習をしていない訳ではなく、各教科で課せられているワークの提出(国語や数学、英語に理科、社会、家庭科など殆どの教科で宿題)のために、自主ノートでの学習時間が確保出来ないことも少し要因にあります。

家庭学習時間の溜り積みピラミッドでは、2週間で500時間を越える人もいます……。



自主学習ノートの取り組みで、ページ数が増えればポイントが加えられるというもの。2日目現在では3年B組だけが右肩上がりになっていましたが、3日目に少しの変化が！今日は木曜日！日増しに取り組むを進める人も増えて来ました！テストの為だけの学習にならないように取り組んで行きましょう！



平均加点数とは、1ページの取り組みは当たり前で0点 2頁～3頁実施すれば1点が加点される。4頁・5頁・6頁であれば2点加点、7頁・8頁・9頁であれば3点加点、10頁以上は4点加点という基準を設けて、1日1頁の取り組みにオプションを付けたもの。

今回は、取り敢えずコツコツ毎日自主ノートに取り組む習慣を意識させる為の取り組みです。これがテスト後も継続して続かないと意味がありません！テストの為だけの取り組みであったり、打ち上げ花火のように期間だけでは意味がないのです……1等賞！2等賞！ってお祭り騒ぎにならず、学力の定着の為の取り組み続けて当たり前のプロセスであることを認識しながら継続する、できることを期待しています。

